

V. 森林管理円滑化対策研修の実施状況

森林管理円滑化対策研修の実施状況を共有する資料として、各ブロックでの研修の概要をまとめた「実施報告書」、受講生のアンケートを集計した「アンケート結果」を作成した。

①森林管理円滑化対策研修 北海道東北ブロック実施報告書

1 日程・研修場所 令和元年10月16日(水)～10月18日(金)
研修会場 秋田県林業研究研修センター(秋田県秋田市)

2 研修受講者数:19名 [男性:19名 女性:0名]
(道県職員17名、市町村職員1名、団体1名)

北海道	5名	青森県	5名	岩手県	2名	宮城県	3名
秋田県	3名	山形県	1名				

途中欠席者数:0名

3 研修実施概要

○予定どおり全カリキュラムを修了

○研修運営状況、研修生の様子など

・1日目は、開講式・オリエンテーションにおいて、研修の成果と目標を全体で共有した。
・「森林経営管理制度の概要と現状」について、林野庁の担当者からの講義後、各道県から当該制度への取組の現状と課題について発表があり、その後、質疑が行われた。

・2日目は、午前中に実施した「制度運用のための優良民間事業者との意見交換」では、民間事業者の社長自らが50年に及ぶ会社の歴史と経営理念を述べたほか、事業者が作成したビデオで会社の概要を説明した。会社が実施している森林整備等の取組状況(施業実施現場)については、パワーポイントを使用して研修生に紹介した。講義終了後、民間事業者との質疑・意見交換が行われた。終了後は、「経営管理権集積計画の作成」に関する講義を実施後、当該計画策定に係る演習が行われ、発表や質疑があった。

・最終日は、森林総合研究所の外部講師による「市町村森林経営管理事業のための森林施業」の講義が行われ、目標とすべき林型、更新方法、複層林・混交林等に関する技術や、その問題点・課題について説明があった。その後、先進市町村の取組事例として秋田県大館市の職員から「森林整備公社」設立の経緯、ビジョン等について説明があったほか、研修全体を通じた制度に関する留意事項が示され、質疑応答がなされた。

・各日の最後には、受講生がその日一日に実施した内容をふりかえる時間を設けたが、熱心にふりかえりシートに書き込む姿が見受けられた。

・早退、欠席者はなく、質問や意見も積極的に行われ、19名全員が本研修を無事修了することができた。

○今回の研修で工夫したこと

[工夫点]

・座席はスクール形式としたが、道県単位で協議しやすいように、同じ道県の研修生が隣接するように配置した。

・2日目午前中の「制度運用のための優良民間事業者との意見交換」の研修は、当初、会社を訪問し作業現場を視察する予定であったが、事前調査の結果、移動時間だけで往復3時間程度を要することから、民間事業者と協議し、効率的な研修を実施する観点から、講師の方に研修会場に来ていただいて意見交換する方法に変更した。

・名札は、それぞれの役割が分かるように、研修生、講師、事務局の3種類で色を変えて作成した。

4 記録写真



林野庁開講挨拶



【講義】「森林経営管理制度の概要と現状」:1日目



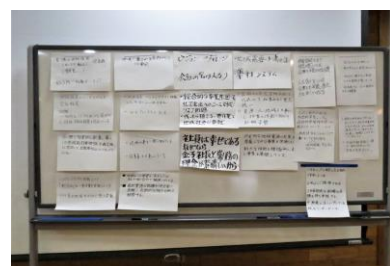
【発表及び意見交換】道県における制度取組の現状と課題:1日目



【発表及び意見交換】道県における制度取組の現状と課題:1日目
道県毎に協議したうえで、他県事例の発表に対して質問を行った



民間事業者による【講義・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換。(外部講師/北日本索道株式会社(秋田県)):2日目



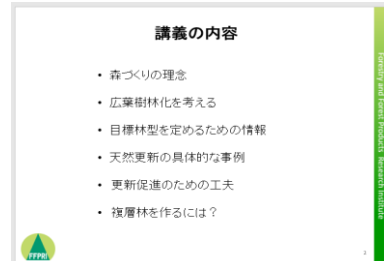
【講義・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換:2日目
受講生が民間事業者の特徴のポイントを把握して、記載。共有した



林野庁講師による【講義】「経営管理権集積計画の作成」:2日目



【演習】「経営管理権集積計画演習」における発表と質疑:2日目



【講義】「市町村森林経営管理事業のための森林施業」(外部講師/佐藤保・森林総合研究所林業研究部門森林植生研究領域長):3日目



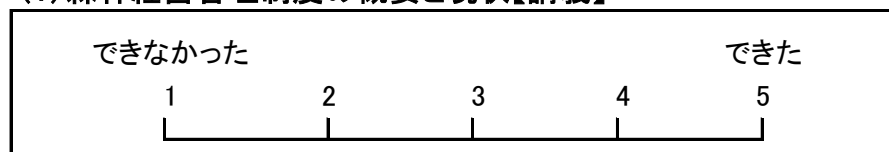
【講義・意見交換】「先進市町村の取組事例」の講義と意見交換(外部講師/杉山利久・秋田県大館市産業部農林課):3日目

森林管理円滑化対策研修(ブロック研修) 北海道東北ブロック アンケート集計結果

回収率： 19名 / 19名 (100%)

I 本研修のねらい・内容をそれぞれの程度理解できましたか？

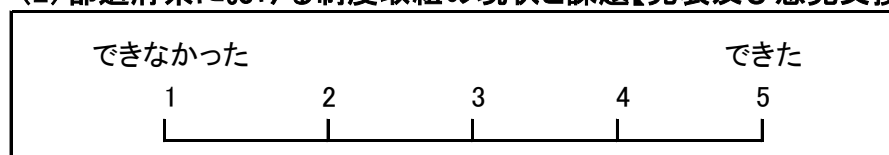
(1) 森林経営管理制度の概要と現状【講義】



平均：4.1

- 1 (0名)
- 2 (1名) 業務で直接担当していないため、専門用語の言葉が難しかった
- 3 (1名) 再確認できて為になった
- 4 (12名) 復習として有意義だった／疑問に思っていた点を具体的に答えていただけて良かった
- 5 (5名) 他縣市町の事例で詳細版を提示してほしかった／分かりやすい説明で良かった

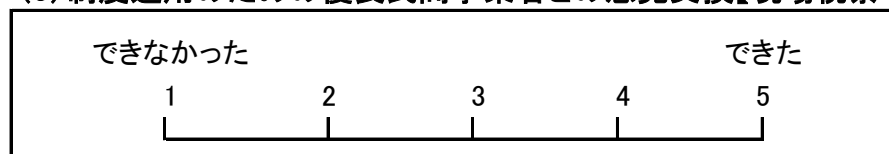
(2) 都道府県における制度取組の現状と課題【発表及び意見交換】



平均：4.0

- 1 (0名)
- 2 (1名) 道県のため、話しの内容は理解できている
- 3 (3名) 取り組んでいる課題に違いを感じられた
- 4 (10名) サポートセンター等、市町村の支援体制が進んでいて参考になった
- 5 (5名) 質問の回答集は帰庁次第、地元で共有したい／細かい点まで情報収集できて良かった

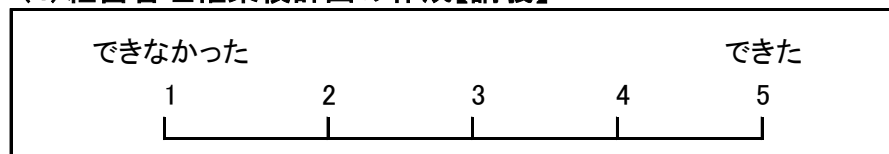
(3) 制度運用のための優良民間事業者との意見交換【現場視察・意見交換】



平均：4.6

- 1 (0名)
- 2 (0名)
- 3 (0名)
- 4 (7名) 管内の事業体を育成指導していく中でとても参考となった
- 5 (12名) 優良民間事業者の新制度に対する意向も聞けて良かった／先導的取組に感銘した

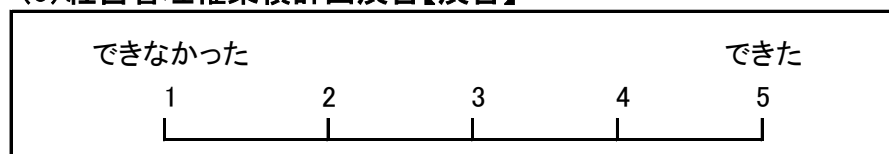
(4) 経営管理権集積計画の作成【講義】



平均: 3.9

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (6 名) 何となく理解できたような気はするが、もう少し勉強する必要がある
- 4 (9 名) 集積計画作成の一連の流れとポイントを詳しく説明いただきほぼ理解できた
- 5 (4 名) 疑問に思っていた項目も詳しく説明いただき理解できた

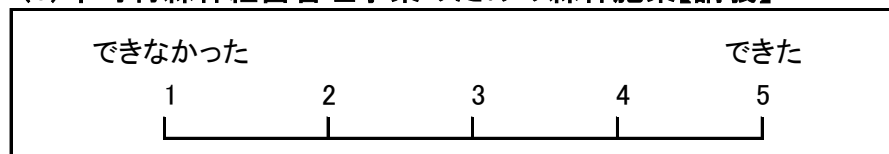
(5) 経営管理権集積計画演習【演習】



平均: 3.9

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (7 名) 自身で集積計画を作成し、他の方の演習を見ることで分かったことが多かった
- 4 (7 名) 色々な集積計画を聞け、仕組みが分かり始めた／今後の計画書作成の参考となった
- 5 (5 名) 質問等に参考になるものがたくさんあって良かった／実際の作成指導に役立つ

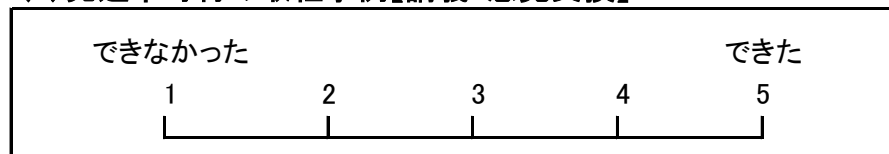
(6) 市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】



平均: 4.4

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (2 名) 広葉樹林化は難しいと分かった
- 4 (8 名) 天然更新に対するこれまで以上の知識を得ることができた
- 5 (9 名) とても分かりやすく、早速実行できそうなことがたくさんあった

(7) 先進市町村の取組事例【講義・意見交換】



平均: 4.4

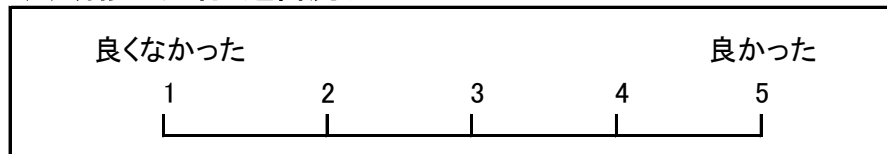
- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (2 名) 積極的な制度活用のため、公社まで設立し推進していることが参考となった
- 4 (7 名) 実務面で今後業務を進めるのにとても役に立った／市町村指導に生かしていきたい
- 5 (8 名) 担当者の明確なビジョンと行動力が良かった／進め方のイメージが沸いてきた

IV 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1) 研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

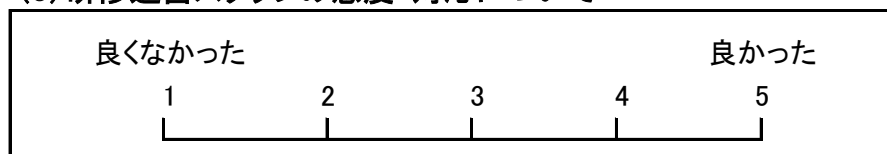
- 1：できていた（16名）
2：できていない（3名） 現地視察が無くなった旨の連絡が分かりにくかった

(2) 研修の進行・運営流れについて



- 1（0名）
2（0名）
3（1名） カリキュラムの時間がずれてばかりだった
4（10名） 各道県への質問・意見等は、順番でなく各道県別に聞くと良かった／スムーズだった
5（8名） 進行者が受講者からの質問と回答をうまく整理され素晴らしかった

(3) 研修運営スタッフの態度・対応について



- 1（0名）
2（0名）
3（1名） 少し堅苦しい感じがした
4（6名） 色々とお気遣いいただき有難かった
5（12名） 丁寧にサポートしていただき過ぎやすかった

(4) 今後、どのようなサポートや研修等があったら良いとお考えですか？

- ・ 譲与税の使い方に関する研修
- ・ 譲与税の使い方、何がダメで何がOKか、林野庁・総務省等、質問に答えられる分野の担当者の講師がいれば有難い
- ・ 本研修を市町村担当者を対象に開催
- ・ 市町村担当者の研修を強化してほしい
- ・ 市町村事例の発表会（講演）等
- ・ 市町村職員を対象として集積（配分）計画を作成する実務研修
- ・ 取り組みが進行している市町村の具体的事例を地元の市町村担当者に紹介できる機会があれば参考になると感じた。特に今後、市町村が自ら管理する場合の事例を多く抱える自治体の考え方、体制を紹介する機会がほしい
- ・ 意向調査のやり方について特化した研修
- ・ この研修の内容が良い
- ・ このような研修機会（量・回数）自体を増やしてほしい
- ・ 全国の様々な取組事例等の集積及び情報発信（研修受講者へのフォローアップ）
- ・ 効率的な森林経営に関する技術

- ・意欲と能力のある事業体の育成、後進市町への積極性を出してもらう方法を教えてほしい。東北の東部・西部で分けて再度行っても良いと思う

(5)その他、自由に感想をお聞かせ下さい。

(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・全ての講義が良かった。自分の理解をさらに深めていきたいと思う
- ・良い研修だった
- ・優良事業体についてが印象的であった
- ・北日本索道（株）の兼子社長のお人柄が良く、仙道常務の思考に感銘した。説明が分かりやすかった
- ・北日本索道（株）の社長、常務の森林林業に対する想いが印象的であった
- ・市町村森林経営管理事業のための森林施業（佐藤保領域長）の講義が大変分かりやすかった
- ・先進市町村の取組事例
- ・各県の考えが違って参考になった
- ・林野庁の方に直接お伺いできる機会が多かった点が良かった
- ・国の基本的見解、スタンスを掘り下げて聞く貴重な機会であった
- ・当ブロックの開催時期は暑くもなく寒くもなく良かった。講師も良かった
- ・事前課題で集積計画を作り、研修会で発表した方が研修会でポイント等を聞きながら皆で作成していく方法の方が良かったと思う
- ・事前課題が重かった
- ・他ブロックでの意見、質疑等も共有してほしい
- ・当研修資料をPDFで良いので、メール等で送付いただきたい
- ・宿泊施設を限定する研修はやめていただきたい

Ⅲ 森林管理円滑化対策研修の評価

40点未満	(0 名)	
40点台	(0 名)	
50点台	(0 名)	
60点台	(0 名)	
70点台	(0 名)	
80点台	(9 名)	事前提出物が多く、業務に支障あった
90点台	(6 名)	グループ討議等をやっても良いと思った
100点	(4 名)	研修開催地の設定変更を早く周知してほしい

平均： 88 点

②森林管理円滑化対策研修 関東ブロック実施報告書

- 1 日程・研修場所 令和元年9月17日(火)～9月19日(木)
研修会場 飯能市林業センター(埼玉県飯能市)
現地実習 埼玉県飯能市井上 地内

- 2 研修受講者数:17名 [男性:15名 女性:2名]

(県職員9名、市職員7名、団体1名)

栃木県	5名	群馬県	3名	千葉県	2名	山梨県	1名
埼玉県	6名						

途中欠席者数:3名(1日目:2名、2日目:1名、3日目:2名)

3 研修実施概要

○予定どおりカリキュラムを修了

○研修運営状況、研修生の様子など

・1日目は受講生が研修会場に集合して、午後より研修を開始した。事務局より研修全体のオリエンテーションの後、さっそく林野庁職員の三間知也氏を講師に講義・質疑応答が行われた。演習では事前課題を用いて受講生による発表・質疑・講師によるコメントを各県毎に行った。最後は研修の「ふりかえりシート」を活用し、講義と演習の内容を客観的に把握することが出来ていたようだ。

・2日目は現地実習を行ったが、まず外部講師として地元優良林業事業者(株)フォレスト萩原の萩原信一氏より事業者の概要や経営状況などの説明を受けてから現地の見学となった。現地実習は、昨年度一昨年度2年にわたり搬出及び切り捨て間伐を実施した山林で行った。特に境界確認に対する関心が高く、それに対して多くの質問が出た。

午後は再び研修会場にて、講義と質疑応答、演習として受講生が事前課題で提出した各県・市町村の実際の森林を対象とした計画を発表し、質疑応答・意見交換と講師のコメントを受講生がそれぞれ行った。

・3日目は、外部講師として森林総研・佐藤保氏に昨今問われている人工林の広葉樹林化について講義を受け、受講生からの質疑は大変活発に行われた。さらに埼玉県秩父市職員の大澤太郎氏より、秩父市及び周辺市町の森林経営管理への先進的な取り組みが解説され、受講生の今後への刺激となっていたようだ。また林野庁職員室木直樹氏より、森林経営管理制度を運用するにあたり民法上の注意点などについて実践的な解説があり受講生は真剣に耳を傾けていた。

・全体としては、事前に課題を作成提出して研修に臨むことにより、この森林経営管理制度に対する理解がより深まったのではないかと見られる。また同じように取り組む近隣縣市町村の実情を知る機会でもあったので、受講生同士の情報交換の場となっていたのが見て取れた。

○今回の研修で工夫点

[工夫点]

・事前課題の発表では、議論が白熱し時間が無くなることも予想されたため、事前に内容を精査し計画内容、地域が偏らないよう順番を決めておいた。時間に余裕があったため結果的には全員に発表していただいた。

4 記録写真



林野庁開講挨拶



【講義】森林経営管理制度の概要と現状：1日目



【発表および意見交換】都道府県における制度取組の現状と課題：1日目



【発表および意見交換】県単位で発表に対する質問整理：1日目



【現場視察・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換(外部講師/株式会社フォレスト萩原(埼玉県))：2日目



【現場視察】優良民間事業者からの説明：2日目



【意見交換】優良民間事業者との意見交換：2日目



【演習】経営管理権集積計画演習：2日目



【講義】市町村森林経営管理集積のための森林施業(外部講師/佐藤保・国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所)：3日目



【講義・意見交換】先進市町村の取組事例(外部講師/大澤太郎・秩父市環境部(埼玉県))：3日目



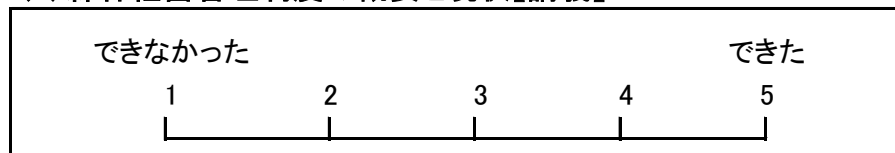
【3日間のふりかえり】振り返りシートの記入：3日目

森林管理円滑化対策研修(ブロック研修) 関東ブロック アンケート集計結果

回収率： 17名 / 17名 (100%)

I 本研修のねらい・内容をそれぞれの程度理解できましたか？

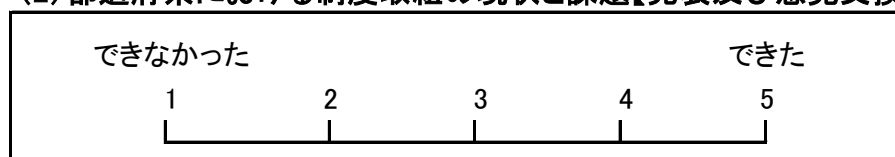
(1) 森林経営管理制度の概要と現状【講義】



平均：4.3

- 1 (0名)
- 2 (0名)
- 3 (1名) 質問の答えになっていないものがあると感じた
- 4 (8名) 制度内容の再確認ができた／林野庁からの制度説明を聞ける機会が貴重だった
- 5 (6名) 踏み込んだ話が聞けた／最新の取組状況の紹介もあり参考になった

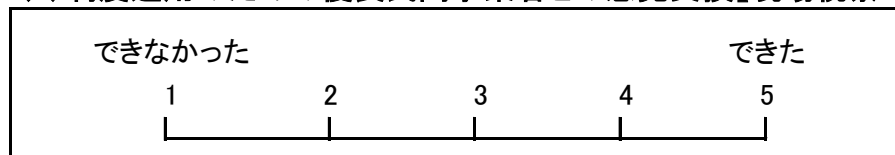
(2) 都道府県における制度取組の現状と課題【発表及び意見交換】



平均：4.1

- 1 (0名)
- 2 (0名)
- 3 (2名) 他の県市町の状況が参考になった
- 4 (9名) 質疑応答に時間を多く取り様々な話を聞くことができた／有意義だった
- 5 (4名) 他の県市町の進捗状況や抱える課題などが分かった

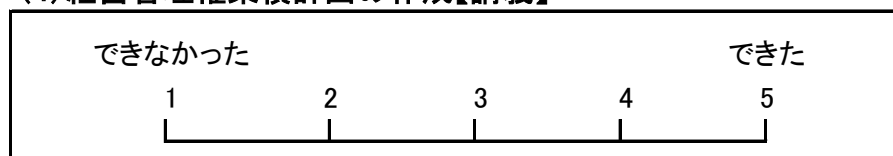
(3) 制度運用のための優良民間事業者との意見交換【現場視察・意見交換】



平均：4.1

- 1 (0名)
- 2 (0名)
- 3 (3名) 現場に行かず、写真や動画で対応できたら話す時間が増えたのではと感じた
- 4 (8名) 事業者の意欲と能力が聞いて参考になった／管理制度の展望があり良かった
- 5 (5名) 集約の方法、再委託先の条件について理解できた

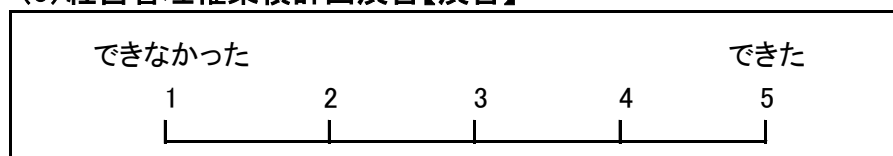
(4) 経営管理権集積計画の作成【講義】



平均：4.1

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (3 名) 市町村が負うリスク管理の説明は丁寧だが、実際の業務では悩む面が懸念される
- 4 (8 名) リスク管理の部分が難しく勉強したい／計画作成の理解が深まった
- 5 (5 名) 森林保険のメリット・デメリットを考え今後に生かしたい／制度の根幹を理解できた

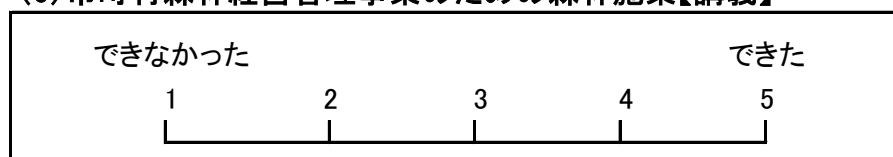
(5) 経営管理権集積計画演習【演習】



平均：4.2

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (3 名) 時間をかけてほしい／複数県で班編成し課題を検討して発表する方が良かった
- 4 (7 名) 基本的事項の記載方法について参考になった／森林保険の取扱等参考になった
- 5 (6 名) 各市町村の事例や考えが参考になった

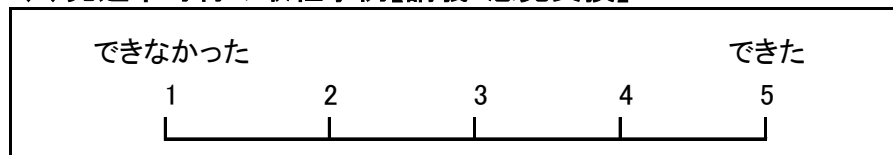
(6) 市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】



平均：4.0

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (4 名) 今後施業していく上でより深い知識が必要だと感じた
- 4 (9 名) 具体的に広葉樹を導入した事例が欲しい／森林施業の難しさを再確認した
- 5 (4 名) 広葉樹の天然更新の難しさを知った／新しい知見も得られた

(7) 先進市町村の取組事例【講義・意見交換】



平均：4.4

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (1 名)
- 4 (8 名) 取組が素晴らしい／今後の業務に大変参考になる
- 5 (8 名) 協議会の設立、下流との連携が参考になった／取り入れられる部分は取り入れたい

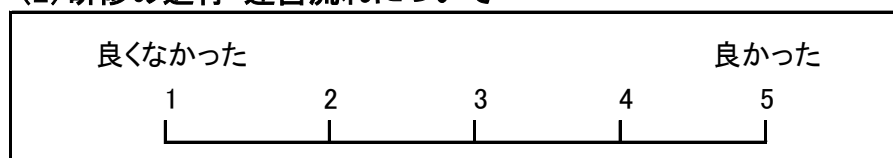
IV 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1) 研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

1：できていた（15名）

2：できていない（2名） 課題の数をいくつ用意するのか分かりにくいところがあった

(2) 研修の進行・運営流れについて



平均：4.2

1（0名）

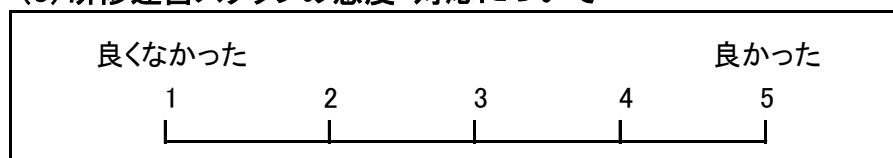
2（0名）

3（5名） もう少しざっくばらんな意見交換ができると良いと感じた

4（4名） ヘルメットは事務局で準備してもらいたい／全体としては良かった

5（8名） 資料を整理しやすいように配慮されていた／スムーズな研修を受けられた

(3) 研修運営スタッフの態度・対応について



平均：4.8

1（0名）

2（0名）

3（1名）

4（2名）

5（14名） 不安に感じていた部分を補ってくれた／研修の円滑な実施に尽力されていた

(4) 今後、どのようなサポートや研修等があったら良いとお考えですか？

- ・ 全国の先進事例の情報を共有する研修があったら良いと思う
- ・ 事業が進んでいく中で、良かった・悪かった点等の意見交換ができる場を作ってほしい
- ・ 森林経営管理制度の取組ではなく、実際の運用方法についての研修をお願いしたい
- ・ 全国的に共通作業となる部分の単価（歩掛）作成
- ・ 研修を企画する方の立場でのサポートがあると助かる
- ・ 業務で発生した課題や不明点にその都度対応するサポート体制がほしい
- ・ 担当者だけでなく上層部にも説明してもらおう機会があると良い

(5)その他、自由に感想をお聞かせ下さい。

(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・ 民法の説明が分かりやすく参考になった
- ・ 林野庁からの話は今後の業務を進める上で大変貴重であった
- ・ 研修を通して本事業の目的を理解できた
- ・ 研修が長いと参加しにくいいため、短期間の研修を企画してほしい

Ⅲ 森林管理円滑化対策研修の評価

40点未満 (0 名)

40点台 (0 名)

50点台 (0 名)

60点台 (0 名)

70点台 (3 名) 他県と課題についてグループディスカッションする時間がもう少しほしい

80点台 (5 名) 事前課題は全員がやる必要はない／説明が早い

90点台 (4 名) もう少し時間がほしい／タイムスケジュール管理に甘いところがあった

100点 (3 名) 民法の追加資料を配布したのが良かった

平均: 86 点

③森林管理円滑化対策研修 中部ブロック実施報告書

- 1 日程・研修場所 令和元年11月20日(水)～11月22日(金)
研修会場(20日、22日) ホテル グランヴェール岐山(岐阜市柳ヶ瀬通)
研修会場(21日) 郡上森林組合(郡上市八幡町稲成)
現地実習

- 2 研修受講者数:19名 [男性:19名 女性:0名]

(県職員11名、市町村職員6名、団体2名)

福島県	1名	石川県	1名	福井県	1名	山梨県	1名
長野県	1名	岐阜県	5名	静岡県	5名	愛知県	3名
三重県	1名						

途中欠席者数:1名(2日目:1名)

3 研修実施概要

○予定どおりカリキュラムを修了

○研修運営状況、研修生の様子など

【1日目】

安高志穂 林野庁森林整備部森林利用課森林集積推進室室長が開講式の挨拶を行い、カリキュラムに沿って研修が行われた。はじめに『森林経営管理制度の概要と現状』について、安高室長の講義が行われ、休憩をはさみ各都道府県における制度の取り組みの現状と課題について発表が行われた。

【2日目】

岐阜市からバスで移動し、優良民間事業者である郡上森林組合の木材センターを視察、そのあと、主伐再造林一貫施業の現場を視察し、郡上森林組合 笠野専務より『組合の概要や取組状況』について講義が行われ、活発な質疑があり郡上森林組合4名の担当者がそれぞれ返答。午後からは『経営管理権集積計画の作成』と『森林環境税及び森林環境譲与税』について、山口雄大 林野庁森林整備部森林利用課森林集積推進室企画係から作成についてや本税についてのこれまでの流れ、事例の紹介など説明。その後、事前課題として提出した集積計画の演習資料を使い各県代表1名ずつ発表し、意見交換を行った。

【3日目】

酒井 武 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 森林植生研究領域チーム長が『市町村森林経営管理事業のための森林施業』に関し森づくりの理念や広葉樹林化についてなどの考え方などについて講義が行われた。

次に、先進市町村の事例として中津川市について、内木宏人 中津川市農林部 統括主幹(兼)林業振興対策官が概要説明を行い、現在までに実施してきた意向調査での苦労話や問題点などについて説明し、質疑応答が行われた。

○今回の研修で工夫したこと

- ・2日目の現地研修と座学を実施するために、視察先事業体の会議室を借用し実施可能にした。
- ・岐阜県のサポートセンターを活用し、現場視察で利用するヘルメットを借用し準備した。

4 記録写真



林野庁開講挨拶



【講義】「森林経営管理制度の概要と現状」:1日目



【発表及び意見交換】都道府県における制度取組の現状と課題:1日目



【発表及び意見交換】道県における制度取組の現状と課題:1日目
・質疑応答



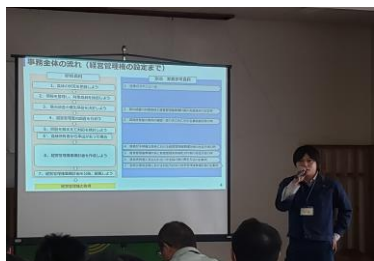
【現場視察・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換(外部講師/郡上森林組合(岐阜県)):2日目
現場視察(木材センター)



【講義・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換:2日目
現場視察(主伐再造林一環施業)
受講生が民間事業者の特徴のポイントを把握して、記載。共有した



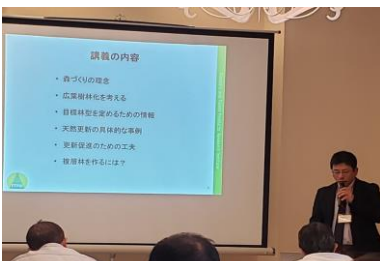
【講義・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換:2日目
・民間事業者との意見交換



林野庁講師による【講義】「経営管理権集積計画の作成」:2日目



【演習】「経営管理権集積計画演習」における発表と質疑:2日目



【講義】市町村森林経営管理事業のための森林施業(外部講師/酒井 武・国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所):3日目



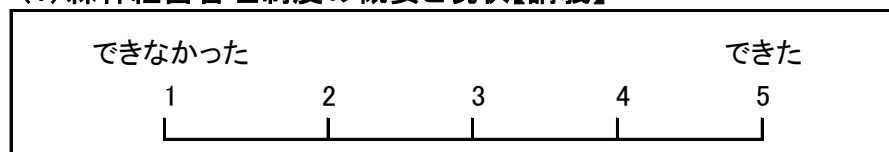
【講義・意見交換】先進市町村の取組事例(外部講師/内木宏人・中津川市農林部(岐阜県)):3日目

森林管理円滑化対策研修(ブロック研修) 中部ブロック アンケート集計結果

回収率： 18名 / 19名 (95%)

I 本研修のねらい・内容をそれぞれの程度理解できましたか？

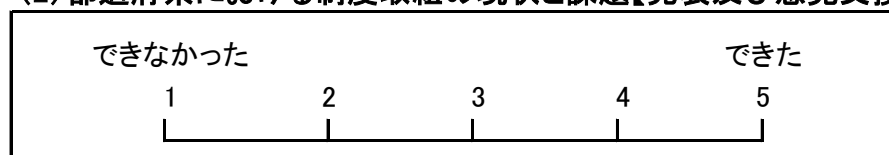
(1) 森林経営管理制度の概要と現状【講義】



平均： 4.1

- 1 (0名)
- 2 (0名)
- 3 (3名) 質問への回答についてももう少し時間がほしかった
- 4 (10名) 質問への回答は時間をかけて説明し、用紙にまとめてほしい／制度概要が理解できた
- 5 (5名) 全国の事例が増えてきており大変参考になる／内容がわかりやすい

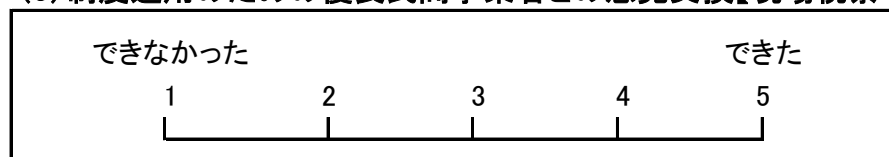
(2) 都道府県における制度取組の現状と課題【発表及び意見交換】



平均： 4.3

- 1 (0名)
- 2 (0名)
- 3 (2名) 全体的に時間不足と感じた／本市の取り組みと似ている事例が多々あり参考になった
- 4 (9名) 質問時間を増やしてほしい／同じ悩みの県の方と情報共有できた
- 5 (7名) 長期的視点で構想を立てるために準備している市町が多いと感じた

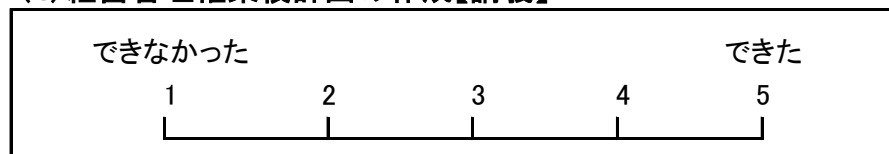
(3) 制度運用のための優良民間事業者との意見交換【現場視察・意見交換】



平均： 4.1

- 1 (0名)
- 2 (1名) 専門用語が多く、難しかった
- 3 (2名) 木材センターの現地において、仕分検知や品質判断技術を具体的に聞いたかった
- 4 (7名) 組織の考え方、施業方法が分かって良かった／管内の事業者の模範となる
- 5 (6名) 川上～川下の連携が図られており、優良事業者ということが確信(確認)できた

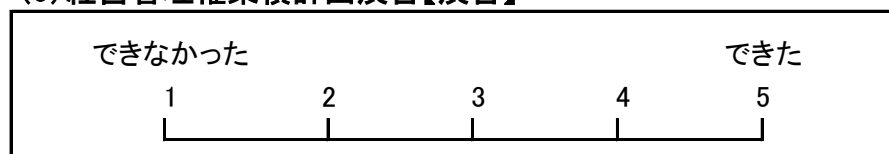
(4) 経営管理権集積計画の作成【講義】



平均: 4.2

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (2 名) 内容は理解できたが、市町村職員が理解できなければ制度を進められないと感じた
- 4 (10 名) ポイントを押さえた講義で分かりやすかった／不明点がある程度理解できた
- 5 (5 名) 実際に集積計画を作ることで理解を深められた／具体的な実習であった

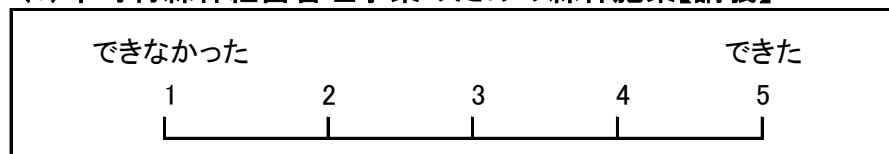
(5) 経営管理権集積計画演習【演習】



平均: 3.6

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (6 名) 「事務の手引き」を良く理解する必要があると感じた／各市町の計画が勉強になった
- 4 (10 名) 実際に計画するには相当の労力がかかることが分かった／ためになる実習であった
- 5 (0 名)

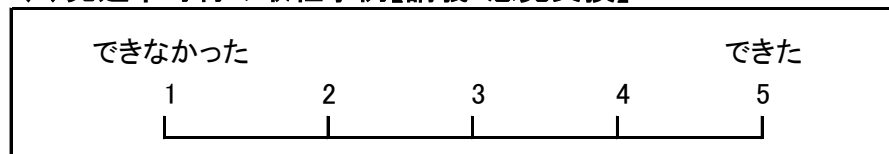
(6) 市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】



平均: 4.2

- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (3 名) 現在の森林の現状を学ぶことができた／現実的な質問があり、ためになった
- 4 (8 名) 広葉樹林化がいかに難しいかを知ることができ、大変参考になった
- 5 (6 名) 市町村向けに資料を使いたい／すぐに結果を求めてはダメだと感じた

(7) 先進市町村の取組事例【講義・意見交換】



平均: 4.5

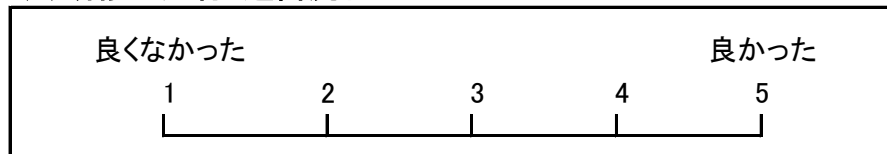
- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (1 名)
- 4 (7 名) 林地台帳の登記情報が大切、精度を上げる必要があると感じた／指導の参考としたい
- 5 (9 名) 先進市町村の取り組みの中での問題点を教えていただき有難かった

IV 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1) 研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

- 1 : できていた (18 名)
2 : できていない (0 名)

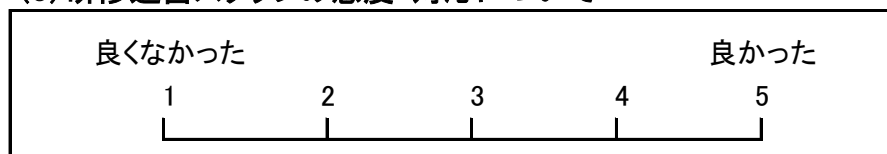
(2) 研修の進行・運営流れについて



平均: 4.1

- 1 (0 名)
2 (2 名) 全体的に時間不足。可能なら全ての講義に全県から意見させる時間がほしかった
3 (1 名) 問題なかった
4 (8 名) 概ね時間通りだったが、人数が多くて時間配分が難しかった
5 (7 名) 限られた時間の中で臨機応変に対応していただいた／スムーズな運営だった

(3) 研修運営スタッフの態度・対応について



平均: 4.7

- 1 (0 名)
2 (0 名)
3 (1 名)
4 (3 名) 親切な対応だった
5 (14 名) 細かいところまで気配りが行き届いてた／親切・丁寧に対応いただき有難かった

(4) 今後、どのようなサポートや研修等があったら良いとお考えですか？

- ・ 実践的な研修はどうしても必要となってくるので、このような研修は継続していただきたい
- ・ 都道府県も困っていると思うが、実際この制度に直面している市町村にはもっと困っている方がいると思うので、できれば市町村レベルでの当研修を開催していただきたい
- ・ 市町村担当者向け（特に取り組みが遅れている市町村）の今回のような研修
- ・ 市町村によって取り組み方や進行段階が違うので、各段階の研修を当県でやってほしい
- ・ 市町や林政アドバイザー等、実務担当者に向けた研修の拡充
- ・ 集積計画の実技演習、またはそれに対する指導
- ・ 現地のモデル地区を利用した例題による集積計画の作成があれば良い
- ・ 集積計画のケーススタディ
- ・ 今回は集積計画作成までだったので、それ以降の手続き等についても知る機会があると良い
- ・ 今後の集約化計画作成から事業実施状況等の先進地の事例をまた教えてほしい
- ・ 今後、市町が関わる様々な状況の森林とその対応方法を検討する場がほしい
- ・ 広葉樹林化、混交林化についての技術研修、事例研究、設計研修
- ・ 針広混交林化や人工林の広葉樹林と天然林の混交林化に関わる研修があると良い
- ・ 森林整備以外の環境税の使い方、各県・各市町の先進事例、報告会等

- ・所有者探索の方法
- ・行政書や法律に関する研修

(5)その他、自由に感想をお聞かせ下さい。

(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・新たな制度に置き換えるのではなく、あくまで「追加」であるということが印象に残った
- ・郡上森林組合から直接話を聞く貴重な時間が得られ有意義であった
- ・先進事例や広葉樹林化の難しさ等、実際に聞いてみないと分からないことを知ることができてとても良かった
- ・各県で苦労されているところが共感できた
- ・「市町村森林経営管理事業のための森林施業」が大変参考になった
- ・質疑応答の時間がもっとあっても良い
- ・各県1名の発表では発言する機会がない人もいるので配慮して欲しい(グループ討議等)
- ・グループワークを用いた討議がほしい
- ・来年も同様の研修を実施するのであれば、研修期間を3日間から4日間にしてほしい
- ・市の集積計画が作成されるであろう、R2、R3年度に事例研修を希望したい
- ・現地の研修をもっと充実させてほしい
- ・ブロック単位のメリットとして、他県事例を知り、ネットワーク構築ができる。その反面、自分の市に即時当てはまる内容が全てではないことの考慮が必要だと感じた
- ・意見交換等で現場の意見を聞けたので良かった
- ・「四日夜の意見交換会」。あのような場でこそその話し合いができた
- ・意見交換の時間がもっとあった方が良かった
- ・会議室が寒かった

Ⅲ 森林管理円滑化対策研修の評価

40点未満	(0名)	
40点台	(0名)	
50点台	(0名)	
60点台	(1名)	各講義での時間不足
70点台	(1名)	意向調査についてもっと詳しく知りたかった
80点台	(7名)	各県の発表時間が足りなかった/研修期間が短かった
90点台	(7名)	集約化計画から施業について状況が分からなかった
100点	(2名)	

平均: 86 点

④森林管理円滑化対策研修 近畿ブロック実施報告書

- 1 日程・研修場所 令和元年10月2日(水)～令和元年10月4日(金)
研修会場 きのくに中津荘(和歌山県日高郡日高川町高津尾1049)
現地実習 日高川町上越方地内山林及び日高川町小釜本地内集積土場

- 2 研修受講者数:16名 [男性:14名 女性:2名]
(府県職員:11名、市町村職員:2名、団体:3名)

京都府	1名	大阪府	1名	兵庫県	1名	奈良県	3名
和歌山県	9名	山口県	1名				

途中欠席者数:1名(1日目:1名)

3 研修実施概要

○予定どおりカリキュラムを修了

○研修運営状況、研修生の様子など

・1日目は、「森林経営管理制度の概要と現状」の講義、「都道府県における制度取組の現状と課題」について発表及び意見交換を行った。質疑応答は活発で、特に取組事例では、サポートセンターに関する質問が多かった。

・2日目は、午前中は「制度運用のための優良民間事業者との意見交換」で現場視察と意見交換を行った。『紀中地域林業躍進プロジェクト』において川上から川下まで連携した一貫作業により素材生産量の増大に取り組んでいる紀中森林組合が現地を説明。当組合は一時期主伐から離れていたことを踏まえ、再び主伐に取り組むことになった経緯について質問や意見交換がなされた。木材集積土場では、モデル的に取り組んでいる直送・システム販売の考え方について説明があった。午後からは「経営管理集積計画の作成」の講義と「経営管理集積計画演習」の発表及び意見交換を行った。演習では受講者が作成した集積計画で、特に多かった記載ミスについて林野庁から指摘がなされ、今後注意していくべき点を情報共有した。

・3日目は、「市町村森林経営管理事業のための森林施業」の講義、「先進市町村の取組事例」の講義及び「森林環境税及び森林環境譲与税について」の講義を行った。広葉樹林の天然更新はあまり期待できないこと、日高川町は意向調査を行う前に相続関係や現地調査を丁寧に調べ上げて慎重に進めていることなどを伺い、意見交換をした。

・全体として、受講者からの質問や意見が多く、講師役の林野庁からも法律や政省令に基づく見解を体系的に学ぶことができ、有意義な研修であったと考える。

○今回の研修の工夫点

[工夫点]

・現地研修は林野庁の「スマート林業構築実践事業」を実施している施業地とし、研修受講者の見識拡大を図った。また、研修会場を現地視察の場所の近接に設定し、移動による時間のロスを極力減らした。

4 記録写真



林野庁開講挨拶



【講義】森林経営管理制度の概要と現状：1日目
・林野庁講師による講義



【発表および意見交換】都道府県における制度取組の現状と課題：1日目
・受講生による発表



【発表および意見交換】都道府県における制度取組の現状と課題：1日目
・県単位で発表に対する質問整理



【現場視察・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換紀(外部講師／中森林組合(和歌山県))：2日目
紀中森林組合の現場で、伐倒など一連の作業を見学



【現場視察・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換：2日目
・紀中森林組合の木材集積場で仕分け方法を説明



【現場視察・意見交換】制度運用のための優良民間事業者との意見交換：2日目
・紀中森林組合との意見交換



【講義】経営管理権集積計画の作成
・林野庁による講義



【演習】経営管理権集積計画演習：2日目
・受講生が作成した集積計画を発表



【講義】市町村森林経営管理集積のための森林施業(外部講師／八木橋勉・国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所)：3日目



【講義・意見交換】先進市町村の取組事例(外部講師／高川敬一・日高川町役場(和歌山県))：3日目



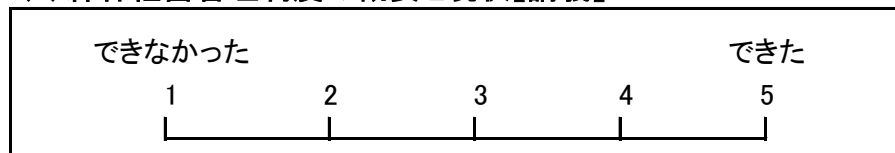
【3日間のふりかえり】振り返りシートの記入：3日目

森林管理円滑化対策研修(ブロック研修) 近畿ブロック アンケート集計結果

回収率： 16名 / 16名 (100%)

I 本研修のねらい・内容をそれぞれの程度理解できましたか？

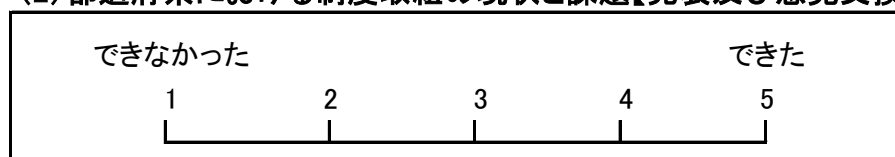
(1) 森林経営管理制度の概要と現状【講義】



平均：4.0

- 1 (0名)
- 2 (1名) 法律の知識が乏しく、行政手続法関連の話が難しかった
- 3 (1名) 市町村等の取組事例が確認できて良かった
- 4 (10名) Q&Aについてより詳しく知りたかった／詳しい内容を短時間で聞くことができた
- 5 (3名) 制度の概要が理解できた

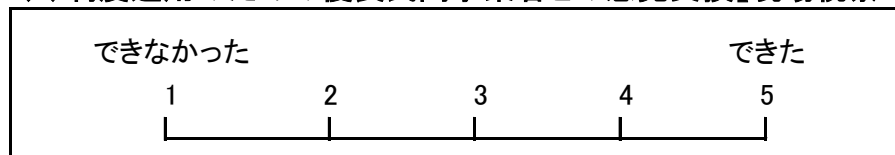
(2) 都道府県における制度取組の現状と課題【発表及び意見交換】



平均：4.0

- 1 (0名)
- 2 (0名)
- 3 (4名) 他府県の取り組みをもう少し聞きたかった／有益な情報が得られた
- 4 (7名) 各府県の取組発表が参考になった／質疑によって理解が深まった
- 5 (4名) 各府県の取組状況が良く分かった／今後、情報交換の必要性を感じた

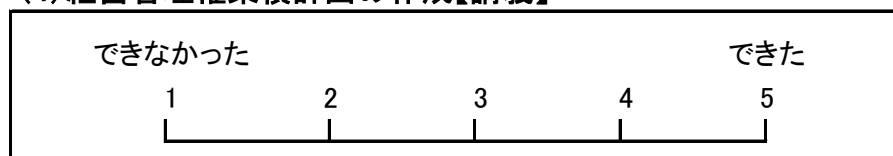
(3) 制度運用のための優良民間事業者との意見交換【現場視察・意見交換】



平均：4.2

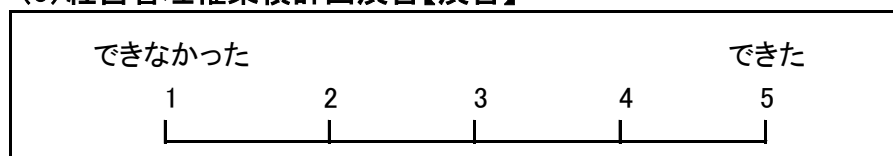
- 1 (0名)
- 2 (0名)
- 3 (3名) 地元業者と普段からコミュニケーションをとり理解しておくことが大切だと思った
- 4 (7名) 持ち帰って活用できるかは疑問に思った／現場とセットの解説で理解が深まった
- 5 (6名) 意欲的な事業者の考えや姿勢を知ることができた／生産～販売の流れが参考になった

(4) 経営管理権集積計画の作成【講義】



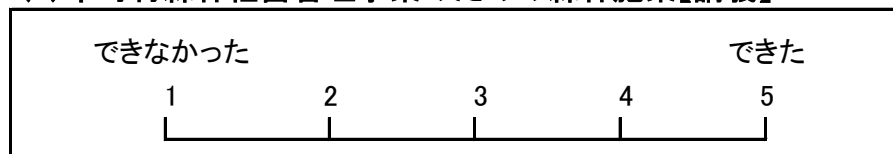
- 1 (0 名)
- 2 (1 名) 難しく、計画制度自体に疑問を感じる
- 3 (3 名) 理解不足の部分があったので整理したい／質問に対するコメントにより理解できた
- 4 (7 名) 当初思っていた制度と若干違った／意向調査の重要性を再確認できた
- 5 (5 名) 作成時の注意点が良く分かった／ポイントが絞ってあり分かりやすかった

(5) 経営管理権集積計画演習【演習】



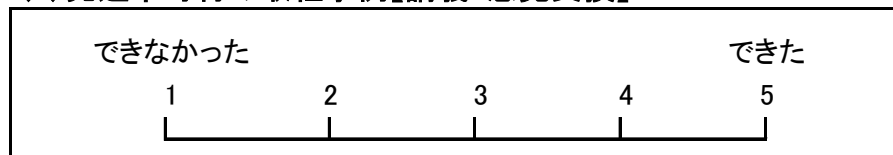
- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (5 名) 事前作成で一部認識が違っていた点を確認できた／具体的な演習で理解が深まった
- 4 (4 名) 実際やってみることで疑問点が明らかになり良かった
- 5 (7 名) 対話形式で疑問が解消され有意義であった／他の方の計画や考えが大変参考になった

(6) 市町村森林経営管理事業のための森林施業【講義】



- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (3 名) 生物多様性の観点から森林整備について考えるきっかけになった
- 4 (8 名) 施業方針も簡単には決めにくいと思った／針広混交林化の困難が良く分かった
- 5 (4 名) 広葉樹林の仕立て方法・技術の普及が必要だと感じた／非常に分かりやすかった

(7) 先進市町村の取組事例【講義・意見交換】



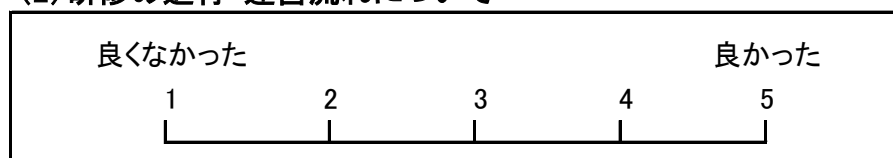
- 1 (0 名)
- 2 (0 名)
- 3 (1 名) 先進的に取り組んでいる町の状況を確認することができた
- 4 (9 名) 市町村が抱える課題や問題点、実態を把握できた／先進的な事例で参考になった
- 5 (6 名) 市町村の苦勞を改めて感じた／サポートが必要な箇所も分かって良かった

IV 研修の進行・運営、研修設備等に関する評価

(1) 研修に係る事務局からの事前連絡等は十分できていましたか？

- 1：できていた（15名）
2：できていない（1名） 事前課題が分かりづらかった

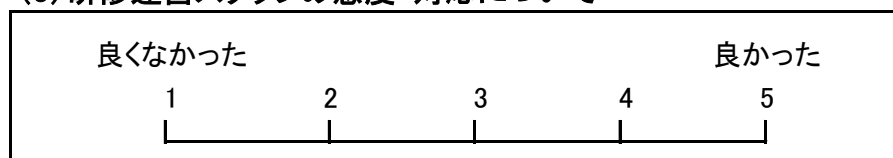
(2) 研修の進行・運営流れについて



平均：4.3

- 1（0名）
2（0名）
3（3名） 現地研修時に持参してない資料を使って説明があり、スタッフの連絡不足を感じた
4（6名） 休憩時間を多めにしてほしい／意見交換が十分にできる構成となっていた
5（7名） 最後に制度に関する質問タイムを設けた方がより良かった／スマートな進行だった

(3) 研修運営スタッフの態度・対応について



平均：4.6

- 1（0名）
2（0名）
3（2名）
4（2名） 運営スタッフの対応が良かった
5（12名） 様々なフォローがあり良かった／気軽に声をかけられる雰囲気で大変助かった

(4) 今後、どのようなサポートや研修等があったら良いとお考えですか？

- ・ 森林経営管理制度の各段階の実践的な研修を順次実施してほしい
- ・ 集積計画の作成についてももう少し詳しい内容の演習を実施してほしい
- ・ 経営管理実施権配分計画に関する研修をお願いしたい
- ・ 針広混交林にする誘導のポイント等の現場があれば良いと思った
- ・ 業務補助プログラム（地域内の森林情報・施業履歴等をまとめる）の開発・整備
- ・ スイスフォレスターによる地域の森林管理構想の実現について学ぶ研修があったら良いと思う
- ・ 法律関係のサポートがほしい
- ・ 市町村対象の同様の研修があれば参加したい
- ・ 市町村と県と一緒に参加して演習等に取り組む研修があったら良いと思う
- ・ 他の都道府県職員や市町村職員と意見交換をするスタイルの研修が良い
- ・ 都道府県の市町村に対する支援・相談窓口部署で定期的に情報交換ができる場があれば良いと思う
- ・ 意向調査が進み、集積計画を作成していく中で出てきた課題等の情報提供の場がほしい
- ・ 今まで通り林野庁において常時相談に対応してもらえるとありがたい
- ・ Q&Aにひたすら答える研修でも良いと思う
- ・ 森林環境税の周知が必要だと感じた

(5)その他、自由に感想をお聞かせ下さい。

(研修の中で特に印象に残った講義があれば教えて下さい。)

- ・ 非常に有意義な研修だった
- ・ 集積計画演習は色々な考え方があるということを再認識した
- ・ 集積計画演習で色々な方の意見ややり方を拝見でき、今後の自分の取り組みに反映していきたい
- ・ 優良民間事業者との意見交換会で発表された事業者の現場は「日本の林業の補助政策の縮図」として印象深かった
- ・ Q&A実施してくれるのは大変ありがたかった
- ・ 自身でかなり勘違いしていた部分が改善された
- ・ 講義や現地視察だけではなく研修生間の交流も含めて有益な知識情報を共有することができた
- ・ 意見交換会が良かった
- ・ だ手探りな部分も多い制度だが、少しずつ進めることが大事だと感じた
- ・ 今後このような研修を企画される場合は、林野庁 F a c e b o o k など外向への情報発信を行っていただければ嬉しい
- ・ 後のブロック会議の資料依頼については賛同しかねる
- ・ 別館の宿泊面倒だった

Ⅲ 森林管理円滑化対策研修の評価

40点未満	(0 名)	
40点台	(0 名)	
50点台	(0 名)	
60点台	(0 名)	
70点台	(0 名)	
80点台	(3 名)	研修の時間配分に余裕がほしい／もう少し意見交換ができれば良かった
90点台	(7 名)	集積計画は講義を聞いた上で再検討したい／現地はなくても良かった
100点	(6 名)	

平均： 93 点